

平成24年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	福岡県		市町村類型	V-2	指定団体等の指定状況		区分		平成24年度(千円)	平成23年度(千円)	区分		平成24年度(千円・%)	平成23年度(千円・%)																																																																																																																																																																											
					財政健全化等	×	歳入総額	14,067,475	15,996,675	実質収支比率	7.4	17.0																																																																																																																																																																													
市町村名	苅田町		地方交付税種地	1-3	財源超過	○	歳出総額	13,342,887	14,322,342	経常収支比率	95.0	92.3																																																																																																																																																																													
					首都	×	歳入歳出差引	724,588	1,674,333	(※1)	(96.3)	(94.7)																																																																																																																																																																													
					近畿	×	翌年度に繰越すべき財源	133,056	297,755	標準財政規模	8,039,260	8,120,291																																																																																																																																																																													
					中部	×	実質収支	591,532	1,376,578	財政力指数	1.16	1.27																																																																																																																																																																													
人口	22年国調(人)	36,005	産業構造(※5)		中部	×	単年度収支	-785,046	-501,673	公債費負担比率	12.2	10.8																																																																																																																																																																													
	17年国調(人)	34,387			過疎	×	積立金	6,147	6,129	健全化判断比率																																																																																																																																																																															
	増減率(%)	4.7			山振	×	繰上償還金	-	-	実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																																													
住民基本台帳人口(※7)	25.03.31(人)	36,066	第1次	22年国調	17年国調	低開発	×	積立金取崩し額	-	-	連結実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																																												
	うち日本人(人)	35,383		213	394	指数表選定	○	実質単年度収支	-778,899	-495,544	実質公債費比率	10.2	9.8																																																																																																																																																																												
	24.03.31(人)	35,294	第2次	1.4	2.6			基準財政収入額	6,074,364	6,110,893	資金不足比率(※4)																																																																																																																																																																														
	うち日本人(人)	35,294		5,799	5,533			基準財政需要額	5,592,312	5,304,591																																																																																																																																																																															
	増減率(%)	2.2		38.8	36.1			標準税収入額等	7,926,039	7,894,927																																																																																																																																																																															
	うち日本人(%)	0.3	第3次	8,928	9,163			経常経費充当一般財源等	8,249,686	8,251,924																																																																																																																																																																															
面積(km ²)	46.61	59.8		59.8			歳入一般財源等	10,481,682	11,330,866																																																																																																																																																																																
人口密度(人/km ²)	772																																																																																																																																																																																								
世帯数(世帯)	15,560																																																																																																																																																																																								
職員の状況																																																																																																																																																																																									
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	13,895,153	14,175,914																																																																																																																																																																														
	市区町村長	1	7,875		一般職員	269	853,537	3,173	うち公的資金	11,911,656	12,124,801																																																																																																																																																																														
	副市区町村長	1	6,298		うち消防職員	49	150,577	3,073	債務負担行為額(支出予定額)	1,480,002	2,217,010																																																																																																																																																																														
	教育長	1	5,747		うち技能労務職員	-	-	-	収益事業収入	-	-																																																																																																																																																																														
	議会議長	1	4,150		教育公務員	20	46,460	2,323	土地開発基金現在高	-	-																																																																																																																																																																														
	議会副議長	1	3,750		臨時職員	-	-	-	財政調整基金	4,050,083	4,043,936																																																																																																																																																																														
	議会議員	14	3,440		合計	289	899,997	3,114	積立金現在高	188,649	188,555																																																																																																																																																																														
					ラスバイレス指数(※6)		107.6	(99.3)		減債基金	652,848	649,983																																																																																																																																																																													
										その他特定目的基金																																																																																																																																																																															
	<table border="0"> <tr> <td>一般会計等の一覧</td> <td>事業会計等の一覧</td> <td>公営企業(法適)の一覧</td> <td>公営企業(法非適)の一覧</td> <td>関係する一部事務組合等一覧</td> <td>地方公社・第三セクター等一覧</td> </tr> <tr> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>組合等名</td> <td>項番</td> <td>団体名</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(※3)</td> </tr> <tr> <td>(1)</td> <td>一般会計</td> <td>(5)</td> <td>国民健康保険特別会計</td> <td>(9)</td> <td>水道事業</td> <td>(11)</td> <td>臨空産業団地開発事業</td> <td>(12)</td> <td>福岡県後期高齢者医療広域連合(一般会計)</td> <td>(22)</td> <td>ピュアタウン苅田</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>土地区画整理事業特別会計</td> <td>(6)</td> <td>後期高齢者医療特別会計</td> <td>(10)</td> <td>下水道事業</td> <td></td> <td></td> <td>(13)</td> <td>福岡県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療特別会計)</td> <td>(23)</td> <td>苅田エコプラント</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3)</td> <td>住宅新築資金等特別会計</td> <td>(7)</td> <td>介護保険特別会計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(14)</td> <td>京築地区水道企業団(京築地区水道企業団水道用水供給事業会計)</td> <td>(24)</td> <td>苅田町土地開発公社</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4)</td> <td>京都公平委員会特別会計</td> <td>(8)</td> <td>介護保険特別会計(介護サービス)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(15)</td> <td>福岡県自治振興組合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(16)</td> <td>福岡県自治振興組合(公文書館事業特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(17)</td> <td>福岡県市町村職員退職手当組合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(18)</td> <td>福岡県市町村職員退職手当組合(基金特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(19)</td> <td>京築広域市町村圏事務組合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(20)</td> <td>京築広域市町村圏事務組合(行橋・京都学校給食共同調理施設特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(21)</td> <td>京築広域市町村圏事務組合(広域圏消防特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>															一般会計等の一覧	事業会計等の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名							(※3)	(1)	一般会計	(5)	国民健康保険特別会計	(9)	水道事業	(11)	臨空産業団地開発事業	(12)	福岡県後期高齢者医療広域連合(一般会計)	(22)	ピュアタウン苅田				(2)	土地区画整理事業特別会計	(6)	後期高齢者医療特別会計	(10)	下水道事業			(13)	福岡県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療特別会計)	(23)	苅田エコプラント				(3)	住宅新築資金等特別会計	(7)	介護保険特別会計					(14)	京築地区水道企業団(京築地区水道企業団水道用水供給事業会計)	(24)	苅田町土地開発公社				(4)	京都公平委員会特別会計	(8)	介護保険特別会計(介護サービス)					(15)	福岡県自治振興組合(一般会計)														(16)	福岡県自治振興組合(公文書館事業特別会計)														(17)	福岡県市町村職員退職手当組合(一般会計)														(18)	福岡県市町村職員退職手当組合(基金特別会計)														(19)	京築広域市町村圏事務組合(一般会計)														(20)	京築広域市町村圏事務組合(行橋・京都学校給食共同調理施設特別会計)														(21)	京築広域市町村圏事務組合(広域圏消防特別会計)				
一般会計等の一覧	事業会計等の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧																																																																																																																																																																																				
項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名							(※3)																																																																																																																																																																											
(1)	一般会計	(5)	国民健康保険特別会計	(9)	水道事業	(11)	臨空産業団地開発事業	(12)	福岡県後期高齢者医療広域連合(一般会計)	(22)	ピュアタウン苅田																																																																																																																																																																														
(2)	土地区画整理事業特別会計	(6)	後期高齢者医療特別会計	(10)	下水道事業			(13)	福岡県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療特別会計)	(23)	苅田エコプラント																																																																																																																																																																														
(3)	住宅新築資金等特別会計	(7)	介護保険特別会計					(14)	京築地区水道企業団(京築地区水道企業団水道用水供給事業会計)	(24)	苅田町土地開発公社																																																																																																																																																																														
(4)	京都公平委員会特別会計	(8)	介護保険特別会計(介護サービス)					(15)	福岡県自治振興組合(一般会計)																																																																																																																																																																																
								(16)	福岡県自治振興組合(公文書館事業特別会計)																																																																																																																																																																																
								(17)	福岡県市町村職員退職手当組合(一般会計)																																																																																																																																																																																
								(18)	福岡県市町村職員退職手当組合(基金特別会計)																																																																																																																																																																																
								(19)	京築広域市町村圏事務組合(一般会計)																																																																																																																																																																																
								(20)	京築広域市町村圏事務組合(行橋・京都学校給食共同調理施設特別会計)																																																																																																																																																																																
								(21)	京築広域市町村圏事務組合(広域圏消防特別会計)																																																																																																																																																																																

(注釈) ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。
 ※6: ラスバイレス指数の()内の数値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。
 ※7: 住民基本台帳法の改正により、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口については、外国人住民を含む。

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)				地方税の状況(単位:千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入金額	構成比	超過課税分
地方税	7,807,492	55.5	7,807,492	91.1	普通税	7,807,492	100.0	125,504
地方譲与税	238,539	1.7	238,539	2.8	法定普通税	7,807,492	100.0	125,504
利子割交付金	9,799	0.1	9,799	0.1	市町村民税	2,626,477	33.6	125,504
配当割交付金	7,612	0.1	7,612	0.1	個人均等割	48,072	0.6	-
株式等譲渡所得割交付金	1,967	0.0	1,967	0.0	所得割	1,681,343	21.5	-
地方消費税交付金	409,090	2.9	409,090	4.8	法人均等割	129,593	1.7	-
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-	法人税割	767,469	9.8	125,504
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	4,707,682	60.3	-
自動車取得税交付金	35,662	0.3	35,662	0.4	うち純固定資産税	4,659,505	59.7	-
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	70,293	0.9	-
地方特例交付金	17,957	0.1	17,957	0.2	市町村たばこ税	401,048	5.1	-
地方交付税	142,891	1.0	-	-	釧産税	1,992	0.0	-
普通交付税	-	-	-	-	特別土地保有税	-	-	-
特別交付税	142,886	1.0	-	-	法定外普通税	-	-	-
震災復興特別交付税	5	0.0	-	-	目的税	-	-	-
(一般財源計)	8,671,009	61.6	8,528,118	99.5	法定目的税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	10,006	0.1	10,006	0.1	入湯税	-	-	-
分担金・負担金	194,567	1.4	177	0.0	事業所税	-	-	-
使用料	108,816	0.8	8,909	0.1	都市計画税	-	-	-
手数料	42,925	0.3	-	-	水利地益税等	-	-	-
国庫支出金	1,219,938	8.7	-	-	法定外目的税	-	-	-
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-	旧法による税	-	-	-
都道府県支出金	737,637	5.2	-	-	合計	7,807,492	100.0	125,504
財産収入	32,303	0.2	18,469	0.2				
寄附金	2,366	0.0	-	-				
繰入金	2,451	0.0	-	-				
繰越金	1,674,333	11.9	-	-				
諸収入	553,503	3.9	3,586	0.0				
地方債	817,621	5.8	-	-				
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-				
うち臨時財政対策債	113,221	0.8	-	-				
歳入合計	14,067,475	100.0	8,569,265	100.0				

区分		平成24年度		平成23年度	
徴収率	現・計	99.0	95.6	99.0	95.7
(%)	年・計	98.1	93.5	98.3	92.9
		99.4	96.8	99.3	96.9

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	1,394,592	実質収支	-80,108
下水道	341,676	再差引収支	-234,239
上水道	21,540	加入世帯数(世帯)	5,021
工業用水道	-	被保険者数(人)	8,399
交通	-	被保険者	75
国民健康保険	309,128	1人当り	92
その他	722,248	保険税(料)収入額	290
		国庫支出金	92
		保険給付費	290

(注釈)
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳出の状況(単位:千円・%)					
目的別歳出の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	172,330	1.3	-	-	172,323
総務費	1,318,915	9.9	46,712	-	1,168,871
民生費	4,035,790	30.2	10,299	-	2,174,001
衛生費	1,438,069	10.8	56,177	-	1,347,545
労働費	5,399	0.0	-	-	-
農林水産業費	401,299	3.0	110,273	-	337,711
商工費	137,598	1.0	-	-	75,603
土木費	2,299,176	17.2	1,483,296	-	1,383,002
消防費	450,108	3.4	11,677	-	433,997
教育費	1,765,361	13.2	404,508	-	1,379,287
災害復旧費	992	0.0	-	-	992
公債費	1,317,850	9.9	-	-	1,283,762
諸支出費	-	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
歳出合計	13,342,887	100.0	2,122,942	-	9,757,094

性質別歳出の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	6,030,196	45.2	4,475,521	4,472,171	51.5
人件費	2,565,088	19.2	2,487,835	2,484,685	28.6
うち職員給	1,680,365	12.6	1,616,312	-	-
扶助費	2,147,258	16.1	703,924	703,724	8.1
公債費	1,317,850	9.9	1,283,762	1,283,762	14.8
元利償還金	1,317,809	9.9	1,283,721	1,283,721	14.8
内 うち元金	1,098,382	8.2	1,071,606	1,071,606	12.3
訳 うち利子	219,427	1.6	212,115	212,115	2.4
一時借入金利子	41	0.0	41	41	0.0
その他の経費	5,188,757	38.9	4,345,281	3,777,515	43.5
物件費	2,995,823	22.5	2,455,129	2,307,476	26.6
維持補修費	72,519	0.5	47,868	47,868	0.6
補助費等	967,303	7.2	912,707	733,559	8.4
うち一部事務組合負担金	21,302	0.2	21,302	11,651	0.1
繰出金	1,031,376	7.7	894,491	688,575	7.9
積立金	11,557	0.1	2,000	-	-
投資・出資金・貸付金	110,179	0.8	33,086	37	0.0
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	2,123,934	15.9	936,292	-	-
うち人件費	23,269	0.2	23,269	-	-
普通建設事業費	2,122,942	15.9	935,300	-	-
うち補助	593,272	4.4	62,302	-	-
うち単独	1,317,556	9.9	844,584	-	-
災害復旧事業費	992	0.0	992	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	13,342,887	100.0	9,757,094	-	-

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率(市町村)

平成24年度 福岡県河内町

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

Table with columns: 会計名, 歳入, 歳出, 形式収支, 実質収支, 他会計等からの繰入金, 地方債現在高, 備考. Rows include 一般会計, 土地区画整理事業特別会計, etc.

※一般会計等(純計)は、各会計の相互間の繰入・繰出等の重複を控除したものであり、各会計の合計と一致しない場合がある。

公営企業会計等の財政状況(単位:百万円)

Table with columns: 会計名, 総収益(歳入), 総費用(歳出), 純損益(形式収支), 資金剰余額/不足額(実質収支), 他会計等からの繰入金, 企業債(地方債)現在高, 左のうち一般会計等繰入見込額, 資金不足比率, 備考. Rows include 国民健康保険特別会計, 後期高齢者医療特別会計, etc.

関係する一部事務組合等の財政状況(単位:百万円)

Table with columns: 一部事務組合等名, 総収益(歳入), 総費用(歳出), 純損益(形式収支), 資金剰余額/不足額(実質収支), 他会計等からの繰入金, 企業債(地方債)現在高, 左のうち一般会計等繰入見込額, 備考. Rows include 福岡県後期高齢者医療広域連合(一般会計), etc.

地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況(単位:百万円)

Table with columns: 地方公社・第三セクター等名, 経常損益, 純資産又は正味財産, 当該団体からの出資金, 当該団体からの補助金, 当該団体からの貸付金, 当該団体からの債務保証に係る債務残高, 当該団体からの損失補償に係る債務残高, 一般会計等負担見込額, 備考. Rows include ビュータウン河内, 河内エコプラント, etc.

※地方公共団体が①25%以上出資している法人又は②財政支援を行っている法人を記載している。

※地方公共団体財政健全化法に基づき将来負担比率の算定対象となっている法人については、○印を付与している。

公債費負担の状況

Table showing public debt service burden with columns: 区分, 平成22年度, 平成23年度, 平成24年度, 分母比. Includes sub-tables for 実質公債費比率 and 将来負担の状況.

将来負担の状況

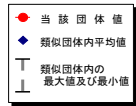
Table showing future debt burden with columns: 区分, 平成22年度, 平成23年度, 平成24年度, 分母比, 内訳. Includes sub-tables for 将来負担比率 and 健全化判断比率.

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

平成24年度

福岡県苅田町

人口	36,066	人(H25.3.31現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	35,383	人(H25.3.31現在)	実質赤字比率	-	%
面積	46.61	km ²	実質公債費比率	10.2	%
入出総額	14,067,476	千円	実質公債費比率	106.2	%
実収支	13,342,887	千円	市町村類型	H20 V-2 H21 V-2 H22 V-2	
標準財政規模	691,532	千円	(年度毎)	H23 V-2 H24 V-2	
地方債現在高	8,039,260	千円			
	13,895,163	千円			

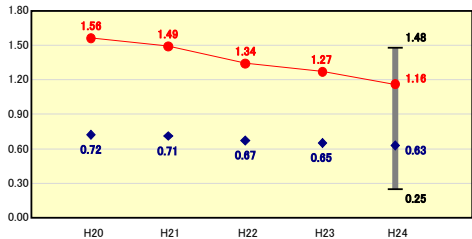


※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
 ※住民基本台帳法の改正により、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口については、外国人住民を含む。

財政力

財政力指数 [1.16]

類似団体内順位 3/138 全国平均 0.49 福岡県平均 0.50

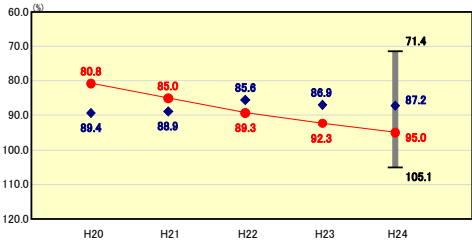


財政力指数の分析欄
 前年に引き続き、景気の低迷に伴う税収の落ち込みなどにより、前年度に比べて0.11の減となっている。大型事業所の集中等により類似団体を上回る税収があるため1.16となっているが、景気の動向に影響を受けやすいため、今後も歳入歳出のバランスに留意し、健全な財政運営に努めていく。

財政構造の弾力性

経常収支比率 [95.0%]

類似団体内順位 126/138 全国平均 90.7 福岡県平均 92.2

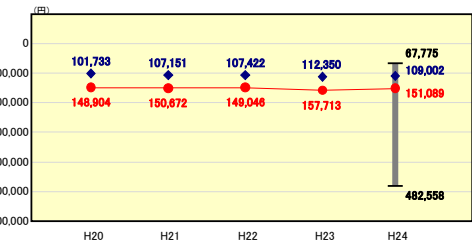


経常収支比率の分析欄
 町民温水プールの指定管理料の増などにより物件費に係るものが前年度に比べて0.9ポイント上昇、また町民温水プール建設事業に係る起債の償還開始等により公債費に係るものも1.1ポイント上昇し、全体で2.7ポイント上昇している。今後も税収の大きな伸びは期待できないことから、行財政改革による経常経費の削減に努めたい。

人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [151,089円]

類似団体内順位 125/138 全国平均 116,454 福岡県平均 107,858

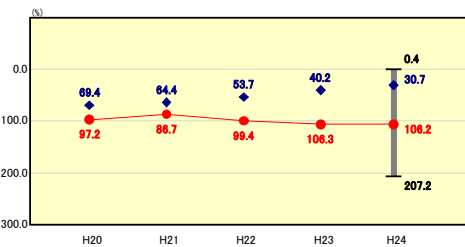


人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
 消防、給食、ごみ処理などの業務を町単独で実施していることや、小中学校での少人数学級の実施による町費負担教員の配置により、人件費、物件費ともに類似団体を大きく上回っている。今後数年間の職員の大規模な退職で人件費総額は減少するものと試算しており、また、消防組織などの広域化についても検討していく必要がある。

将来負担の状況

将来負担比率 [106.2%]

類似団体内順位 124/138 全国平均 60.0 福岡県平均 96.0

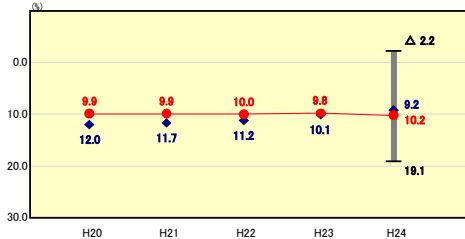


将来負担比率の分析欄
 地方債現在高が前年度に比べて1.2ポイント下降したものの、分母の構成要素である標準財政規模が景気の悪化を反映して前年度に比べて1.0ポイント下降したため、将来負担比率は前年度と比較して横ばいとなっている。今後景気の動向を見据えながらプライマリーバランスを考慮し、過度に地方債に依存することのない財政運営に努めていく。

公債費負担の状況

実質公債費比率 [10.2%]

類似団体内順位 79/138 全国平均 9.2 福岡県平均 11.1

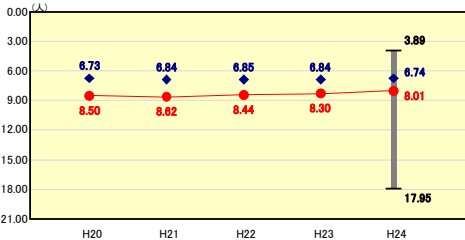


実質公債費比率の分析欄
 平成23年度までは類似団体をやや下回っていたが、町民温水プール建設事業に係る起債の償還が開始されたことや、分母の構成要素である標準財政規模が景気の悪化を反映して前年度に比べて1.0ポイント下降したなどにより、実質公債費比率は前年度と比較して0.4ポイント上昇している。当町の場合景気の動向により税収が大きく変動するため分母の数値に影響を受けやすい面があるので、今後も景気の動向を見据えながら過度に地方債に依存することのない財政運営に努めていく。

定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [8.01人]

類似団体内順位 110/138 全国平均 7.00 福岡県平均 5.88

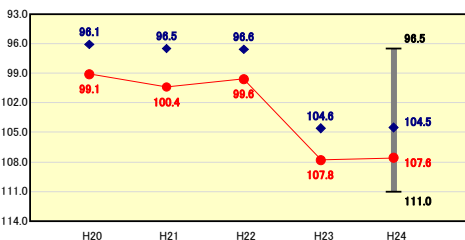


人口千人当たり職員数の分析欄
 消防を町単独で実施していることや小中学校での少人数学級実施による町費負担教員の配置などにより類似団体を上回っている。今後数年間大量退職が続くため、採用の抑制により適正な定員管理を行っていく。

給与水準(国との比較)

ラスパイレズ指数 [107.6]

類似団体内順位 116/138 全国市平均 108.6 全国町村平均 103.2



ラスパイレズ指数の分析欄
 ラスパイレズ指数は、国家公務員の給与について時限的な特例措置がされているために107.6となっているが、特例措置がないものとした指数は99.3であり、前年度と比較して0.3ポイント下降している。今後も国や類似団体の状況を踏まえ、より一層の適正化を図っていく。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

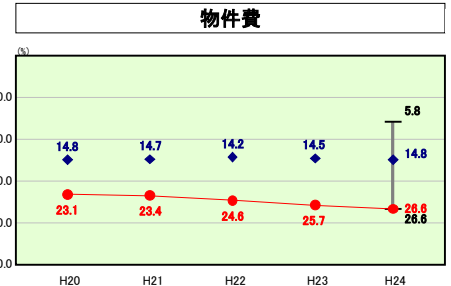
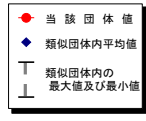
平成24年度

福岡県苅田町

経常収支比率の分析

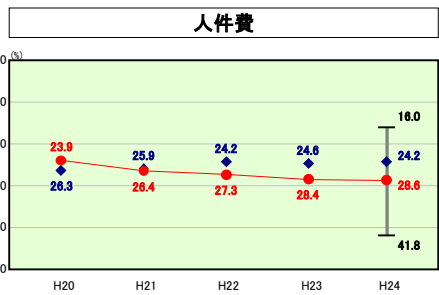
人口	36,066	人(H25.3.31現在)	実	赤	比	-	%	
うち日本人	35,383	人(H25.3.31現在)	結	費	率	-	%	
面積	46.61	km ²	算	負	比	10.2	%	
歳入総額	14,067,475	千円	未	担	率	106.2	%	
歳出総額	13,342,887	千円	市	町	村			
実収支差	591,532	千円	(年	度	毎		
標準財政規模	8,039,260	千円	H20	V-2	H21	V-2	H22	V-2
地方債現在高	13,895,153	千円	H23	V-2	H24	V-2		

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳法の改正により、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口については、外国人住民を含む。



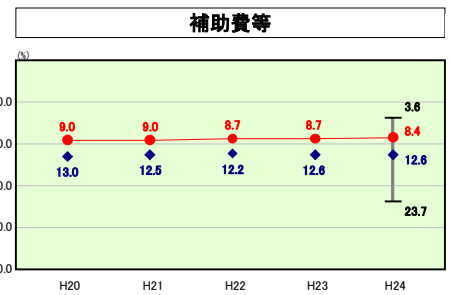
類似団体内順位 138/138
全国平均 13.3
福岡県平均 13.0

物件費の分析欄
 物件費に係る経常収支比率は、町民温水プールの指定管理料の増などにより前年度と比較して0.9ポイント上昇している。類似団体と比較して大きく上回っているが、要因としてはごみ処理業務をすべて第三セクターに委託していることや、給食業務を単独実施していることによる搬送業務の民間委託、調理員の賃金などが考えられる。今後は第三セクターの見直しや給食業務の広域化を検討し、コストの削減を図っていく必要がある。



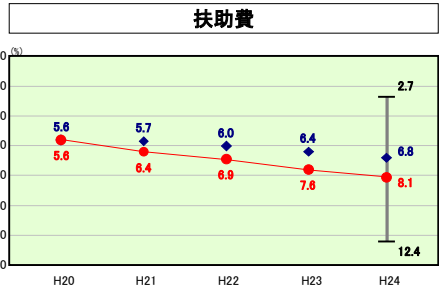
類似団体内順位 116/138
全国平均 24.9
福岡県平均 21.7

人件費の分析欄
 人件費に係る経常収支比率は、前年度と比較してほぼ横ばいとなっている。類似団体との比較では、人件費及び賃金の人1人当たり決算額は類似団体を上回っており、一部事務組合の人件費分に充てる負担金では大きく下回っている。これは消防や給食業務を単独で実施しているためであり、それ以外に人件費については少人数学級実施に伴う町費負担教員の雇用などが考えられる。今後数年間の職員の大量退職で人件費総額は減少するものと試算しており、また、消防組織の広域化についても検討していく必要がある。



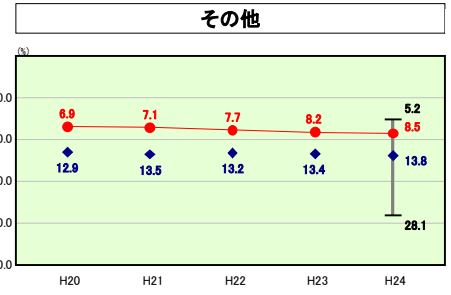
類似団体内順位 21/138
全国平均 10.1
福岡県平均 10.7

補助費等の分析欄
 補助費等に係る経常収支比率は、類似団体に比べて下回っている。これは消防や給食業務、ごみ処理業務を町単独で行っていることから、それらの事業を広域で行っている団体と比べて一部事務組合への負担金が著しく少ないためと思われる。



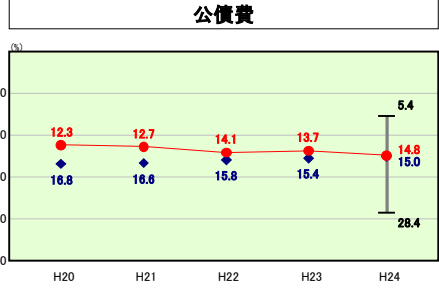
類似団体内順位 103/138
全国平均 11.2
福岡県平均 13.5

扶助費の分析欄
 扶助費に係る経常収支比率は、平成21年度以降類似団体を上回っている。要因としては中学生までを対象とした子ども医療費の助成などが考えられる。児童手当制度の改正などもあり扶助費は毎年増加しており、今後事業の見直しを図っていく必要がある。



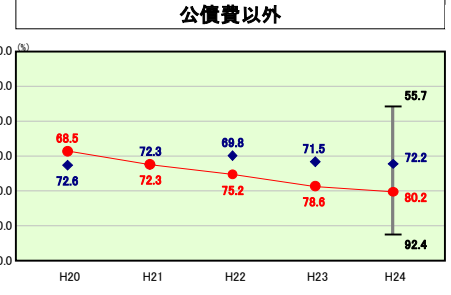
類似団体内順位 8/138
全国平均 12.5
福岡県平均 12.0

その他の分析欄
 その他に係る経常収支比率は、類似団体に比べて大きく下回っている。特に繰入金に係る経常収支比率が低く、これは公共下水道事業と農業集落排水事業が法適用事業となっているため、それらに対する繰出しが繰入金ではなく補助費等になるためと思われる。



類似団体内順位 71/138
全国平均 18.8
福岡県平均 21.3

公債費の分析欄
 公債費に係る経常収支比率は、町民温水プール建設事業に係る起債の償還が開始されたことなどにより、前年度と比較して1.1ポイント上昇している。今後も土地区画整理事業等の大型事業に係る起債の償還が開始され、公債費が増加していくことが予想されるため、健全な財政運営を行っていくために過度に地方債へ依存しないような資金手当てを行っていく必要がある。



類似団体内順位 123/138
全国平均 71.9
福岡県平均 70.9

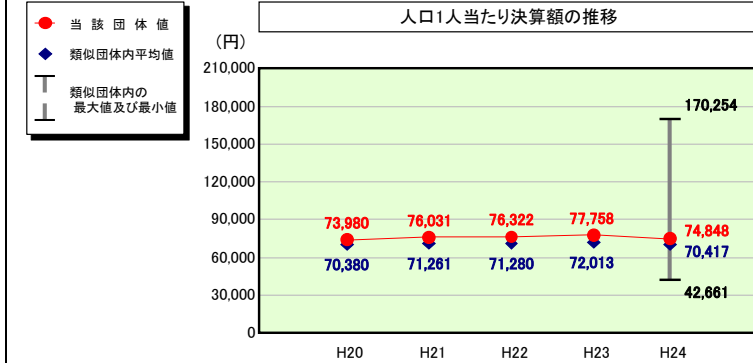
公債費以外の分析欄
 公債費以外に係る経常収支比率は、特に人件費と物件費について類似団体を大きく上回っており、これは消防、給食、ごみ処理などの業務を単独実施していることが大きな要因と思われる。今後も税収の大きな伸びは期待できないことから、消防や給食業務の広域化の検討と行財政改革による経常経費の削減に努めていく。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成24年度

福岡県苅田町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

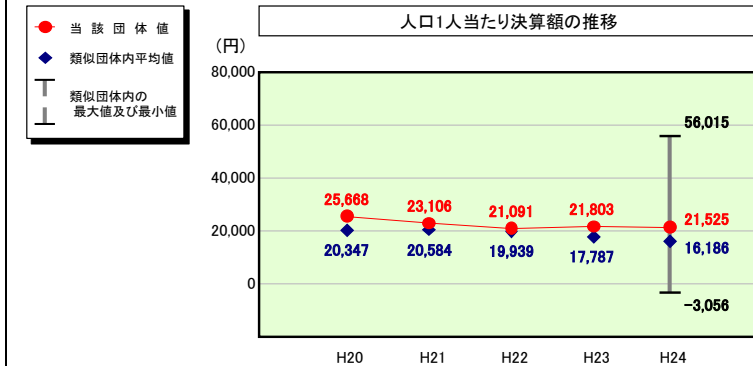
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	2,565,088	71,122	59,734	▲ 19.1
賃金(物件費)	240,236	6,661	5,211	▲ 27.8
一部事務組合負担金(補助費等)	1,567	43	7,651	▲ 99.4
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	7,963	221	143	▲ 54.5
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	4	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	68,848	1,909	3,033	▲ 37.1
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	23,269	645	1,197	▲ 46.1
▲退職金	▲ 207,520	▲ 5,754	▲ 6,557	▲ 12.2
合計	2,699,451	74,848	70,417	6.3

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	8.01	6.74	1.27
ラスバイレス指数	107.6	104.5	3.1

(注) 住民基本台帳法の改正により、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口については、外国人住民を含む。(公債費及び普通建設事業費についても同様)

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

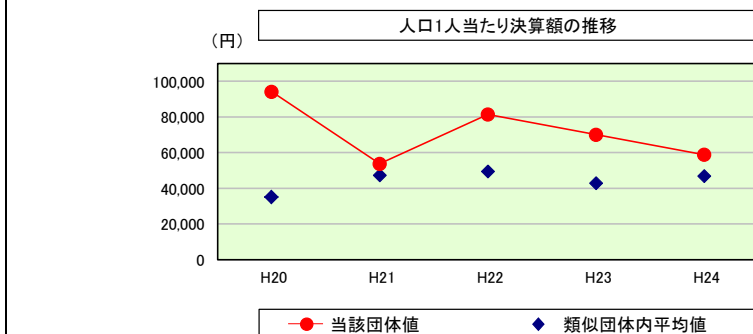


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	1,317,809	36,539	34,573	5.7
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	6	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	253,207	7,021	10,419	▲ 32.6
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	-	-	2,976	-
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	43,315	1,201	1,320	▲ 9.0
一時借入金利子 (同一団体に於ける会計間の現金運用に係る利子は除く)	41	1	3	▲ 66.7
▲特定財源の額	▲ 34,088	▲ 945	▲ 3,206	▲ 70.5
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 803,977	▲ 22,292	▲ 29,905	▲ 25.5
合計	776,307	21,525	16,186	33.0

※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

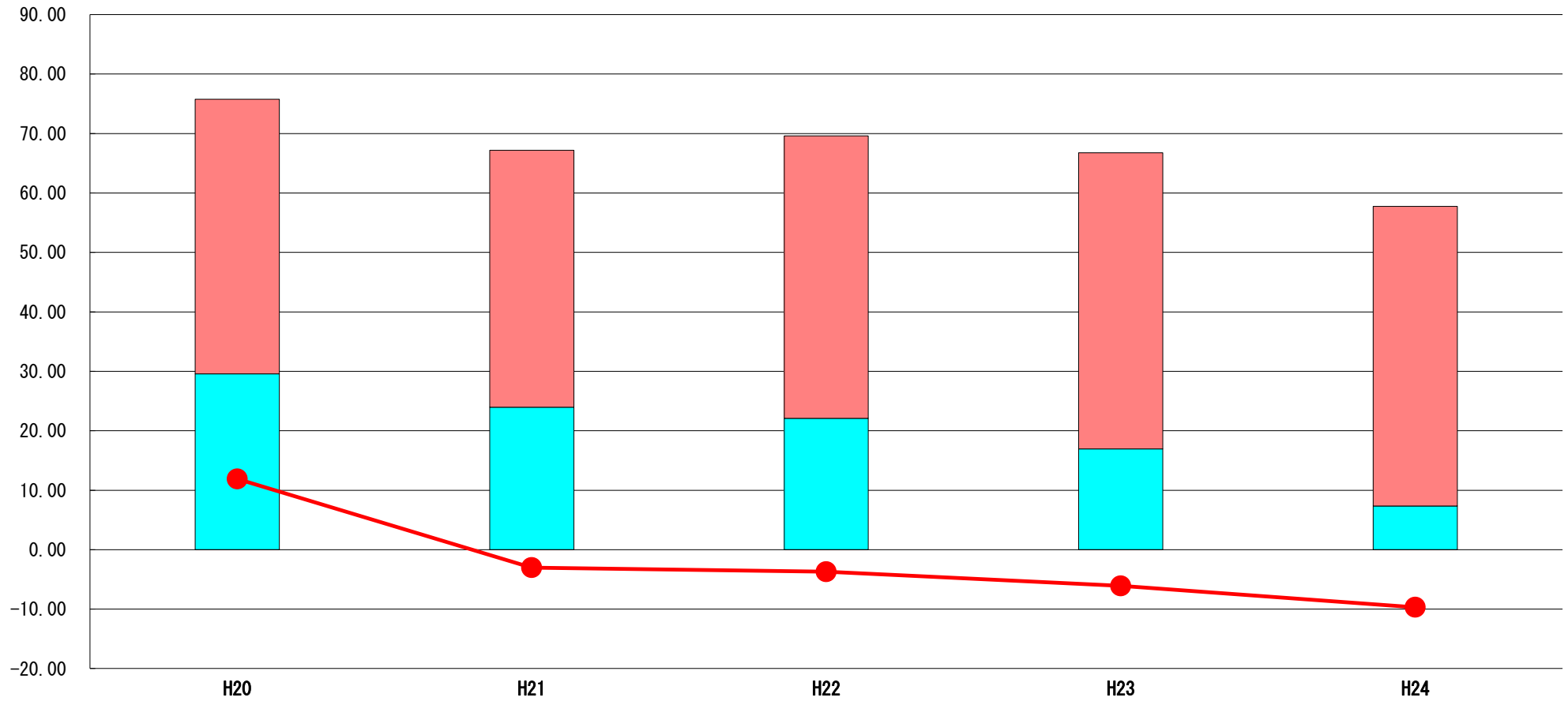
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H20	3,221,621	94,125	▲ 7.9	35,141	▲ 3.3	▲ 4.6
うち単独分	1,964,707	57,402	0.4	20,483	▲ 2.6	3.0
H21	1,856,499	53,704	▲ 42.9	47,258	34.5	▲ 77.4
うち単独分	1,245,688	36,035	▲ 37.2	27,842	35.9	▲ 73.1
H22	2,867,770	81,450	51.7	49,426	4.6	47.1
うち単独分	1,744,343	49,543	37.5	26,568	▲ 4.6	42.1
H23	2,472,781	70,062	▲ 14.0	42,839	▲ 13.3	▲ 0.7
うち単独分	1,584,094	44,883	▲ 9.4	22,027	▲ 17.1	7.7
H24	2,122,942	58,863	▲ 16.0	46,819	9.3	▲ 25.3
うち単独分	1,317,556	36,532	▲ 18.6	24,121	9.5	▲ 28.1
過去5年間平均	2,508,323	71,641	▲ 5.8	44,297	6.4	▲ 12.2
うち単独分	1,571,278	44,879	▲ 5.5	24,208	4.2	▲ 9.7

(5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




平成24年度

福岡県苅田町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H20	H21	H22	H23	H24
 財政調整基金残高		46.21	43.22	47.50	49.80	50.38
 実質収支額		29.56	23.95	22.10	16.95	7.36
 実質単年度収支		11.89	▲ 3.02	▲ 3.72	▲ 6.10	▲ 9.69

分析欄

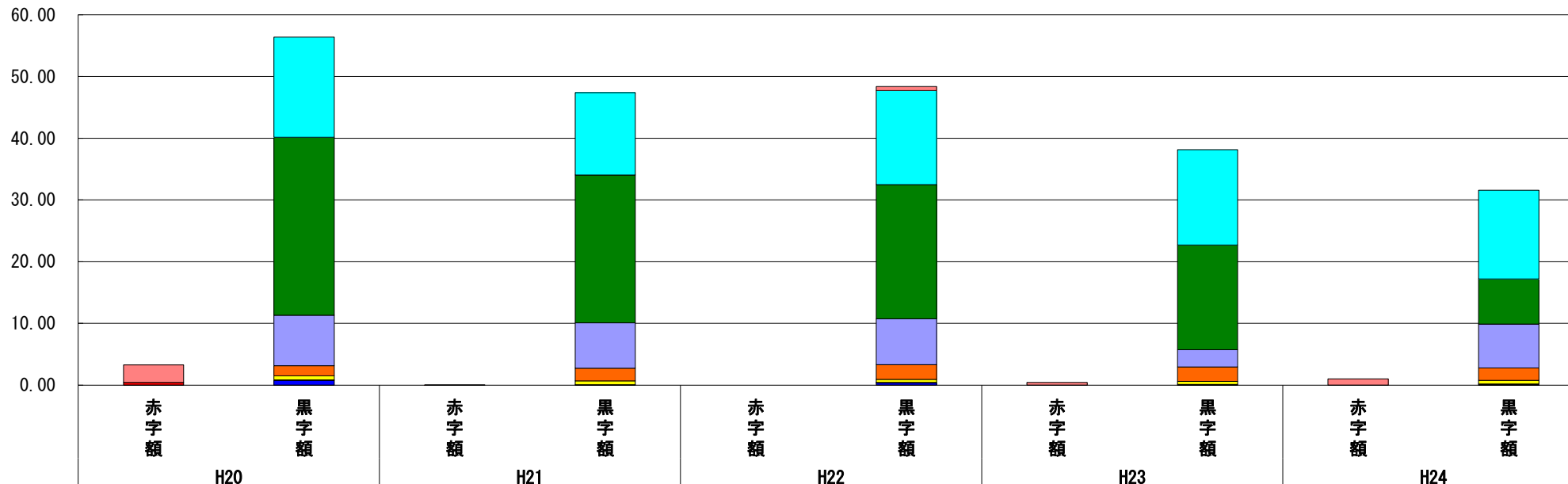
実質収支比率は、平成20年度以降下降しており、また実質単年度収支も4年連続でマイナスとなっている。苅田町は大型事業所の集中等により税収が多いものの、景気の影響を受けやすく、近年税収が減少傾向にある。今後も税収の大きな伸びは期待できないため、歳入歳出のバランスに常に留意し、健全な財政運営に努めていく。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成24年度

福岡県苅田町

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度	H20	H21	H22	H23	H24
国民健康保険特別会計		▲ 2.85	0.00	0.65	▲ 0.44	▲ 1.00
水道事業		16.20	13.38	15.25	15.46	14.38
一般会計		28.85	23.95	21.73	16.94	7.33
臨空産業団地開発事業		8.17	7.35	7.46	2.79	7.08
下水道事業		1.66	2.04	2.36	2.36	2.04
介護保険特別会計		0.63	0.61	0.50	0.48	0.55
後期高齢者医療特別会計		0.03	0.04	0.04	0.08	0.11
介護保険特別会計（介護サービス）		0.06	0.03	0.03	0.03	0.06
その他会計（赤字）		▲ 0.43	▲ 0.02	-	-	-
その他会計（黒字）		0.77	0.00	0.37	0.01	0.03

分析欄

平成20年度に農業集落排水事業が赤字となっていたが、これは法非適用から法適用へと移行するため打ち切り決算を行った結果赤字となったものであり、その後赤字は解消されている。また平成20年度の国民健康保険特別会計及び平成21年度の老人保健特別会計の赤字は、交付金が後年度に精算交付されるなど制度上の理由による赤字である。平成23年度及び平成24年度決算においては、国民健康保険特別会計が前期高齢者交付金の収入減や給付費の増などにより赤字となっており、国保税の大幅な増収は見込めないことから、医療費の削減を図るなど歳出の抑制に努めていく必要がある。国民健康保険特別会計以外の会計は黒字となっており、今後も健全な財政運営に努めていきたい。

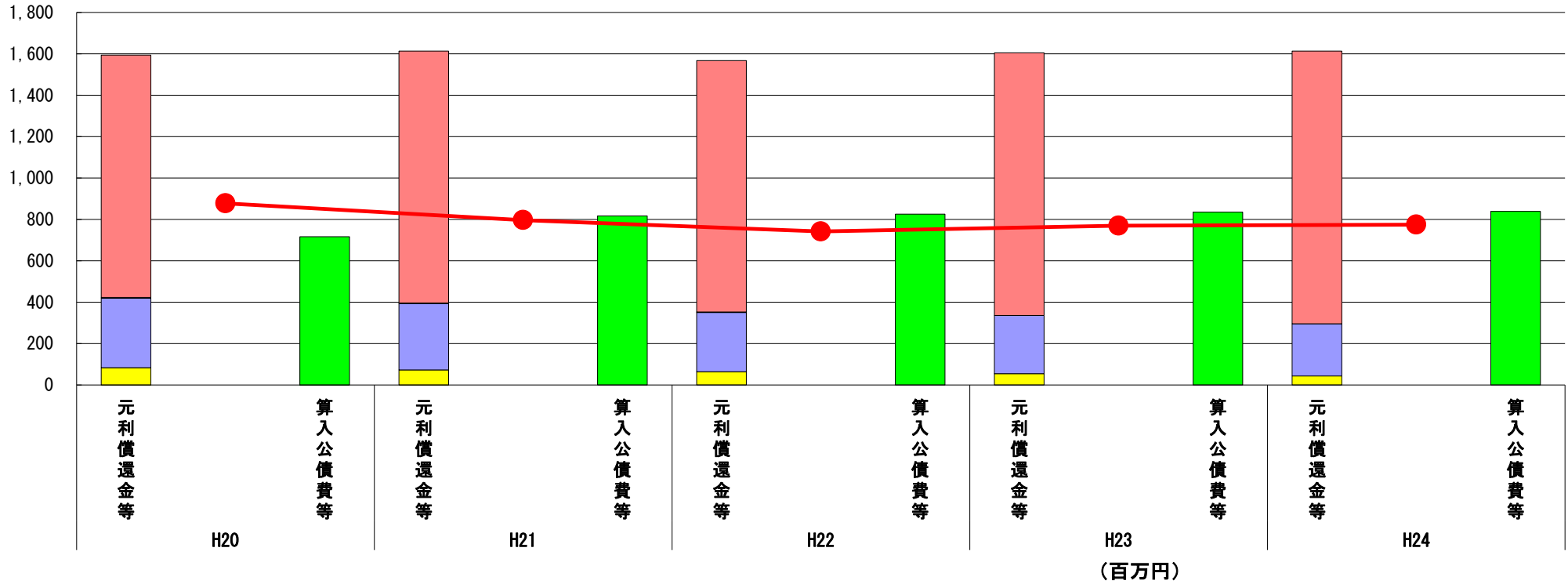
※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成24年度

福岡県苅田町

(百万円)



分子の構造		年度	H20	H21	H22	H23	H24
元利償還金等 (A)	元利償還金		1,171	1,218	1,215	1,269	1,318
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		3	3	3	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		337	320	286	282	253
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		-	-	-	-	-
	債務負担行為に基づく支出額		83	73	64	54	43
	一時借入金の利子		-	-	-	-	0
算入公債費等 (B)	算入公債費等		716	817	826	835	839
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		878	797	742	770	775

分析欄

町民温水プール建設事業に係る起債の償還開始等により、元利償還金が前年度より4千9百万円(3.9%)増加し、実質公債費比率の分子は前年度と比較して5百万円(0.7%)増加している。今後も街路事業等の大型事業に係る起債の償還が始まり元利償還金が増加していくことが予想されるため、景気の動向を見据えながら過度に地方債に依存することのない財政運営に努めていく。

※平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は減債基金積立不足算定額を含んでいる。

※平成21年度決算以降の算入公債費等は特定財源の額を含んでいる。

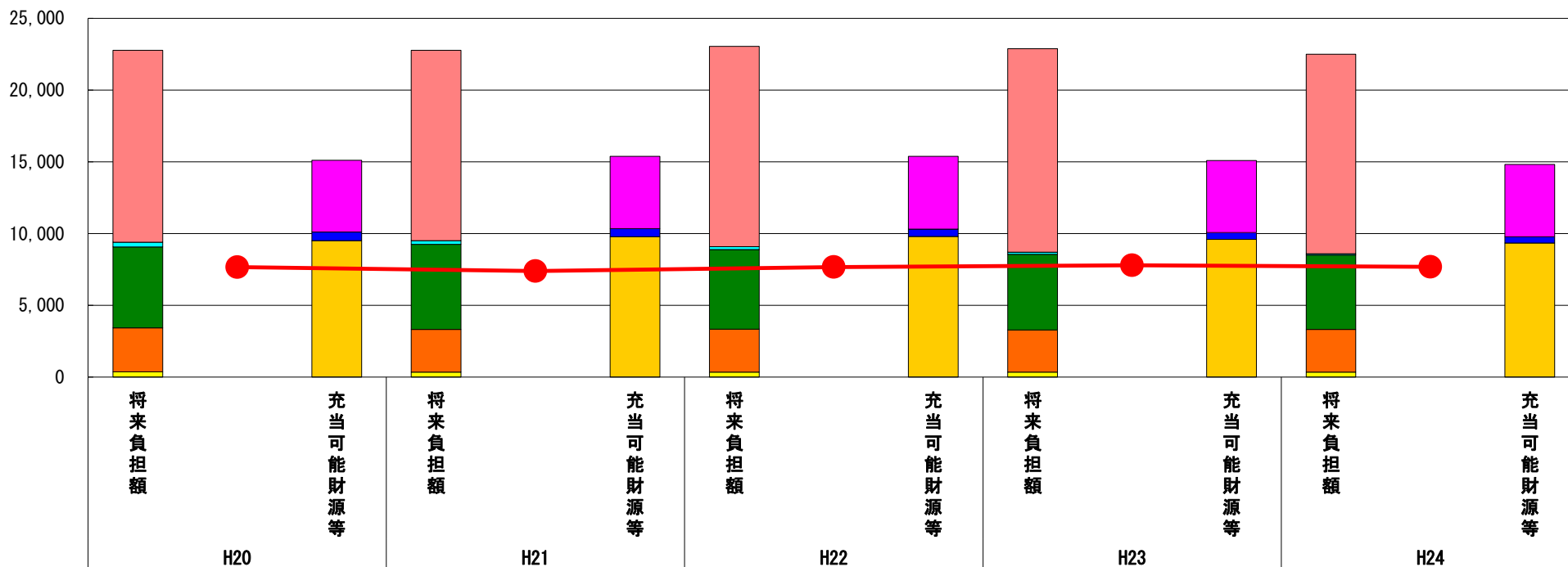
※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成24年度

福岡県苅田町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H20	H21	H22	H23	H24
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		13,373	13,261	13,952	14,176	13,895
	債務負担行為に基づく支出予定額		338	265	201	147	104
	公営企業債等繰入見込額		5,628	5,914	5,544	5,268	5,171
	組合等負担等見込額		-	-	-	-	-
	退職手当負担見込額		3,072	2,981	3,007	2,952	2,982
	設立法人等の負債額等負担見込額		366	350	343	343	342
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		5,009	5,044	5,060	5,017	5,021
	充当可能特定歳入		599	557	522	477	446
	基準財政需要額算入見込額		9,502	9,785	9,791	9,598	9,340
(A) - (B)	将来負担比率の分子		7,666	7,386	7,673	7,793	7,688

分析欄

将来負担比率の分子については、町民温水プール建設事業に係る起債の償還が開始されたことや、過去の大型事業に係る起債の償還が終了したことなどにより、地方債の現在高が前年度と比較して2億8100万円(2.0%)の減となっている。退職手当負担見込額については、職員の大量退職や適正な定員管理により今後減少していくものと思われる。今後プライマリーバランスを考慮し、過度に地方債に依存することのない財政運営に努めていくとともに、第三セクターの見直しにより負債額等負担見込額の減少を図るものである。

※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。